

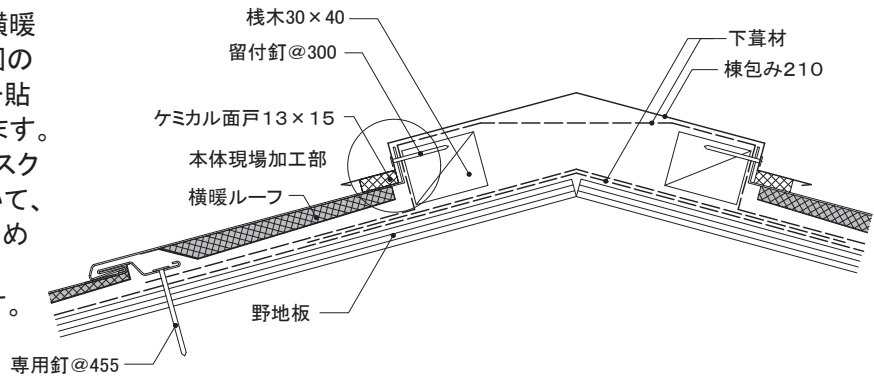
# 横暖ルーフ

工 法	下 地	構 造
新 築	耐水合板	木 造

## 6) 隅棟部

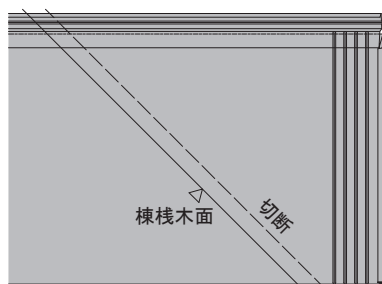
## ① 棟包み210

- 野地板上に、下葎材を張ります。
- 桟木30×40を外側2ヶ所に取り付け、桟木を包むように下葎材を増し張りします。
- ※棟包み210に乗らないでください。工具・部材も置かないでください。棟包み210が変形するおそれがあります。
- 隅棟部は図のように加工した横暖ルーフ本体を施工し、本体の図の位置にケミカル面戸13×15を貼り付け、棟包み210をかぶせます。棟包みは、留付釘(ステンレスクリュー釘長さ32mm以上)を用いて、300mm以下の間隔で桟木に留め付けます。
- 剣先は下図のように施工します。

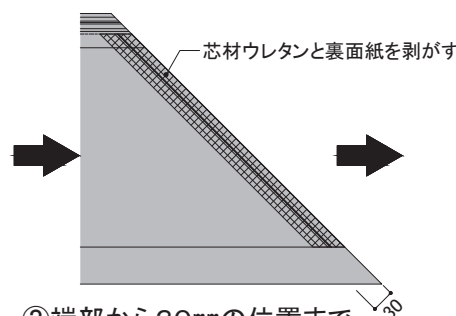


### ■施工ポイント・本体現場加工図

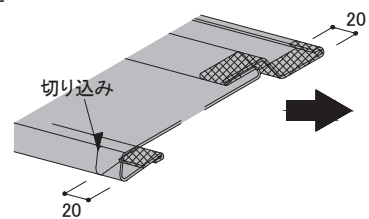
- 横暖ルーフ本体の隅棟部分を図のように加工します。



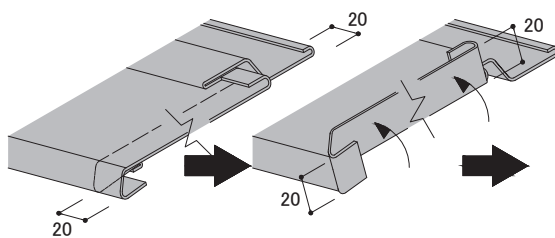
- ① 棟桟木面から図の寸法で切断します。



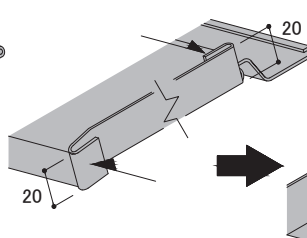
- ② 端部から30mmの位置まで芯材ウレタンと裏面紙を剥がします。



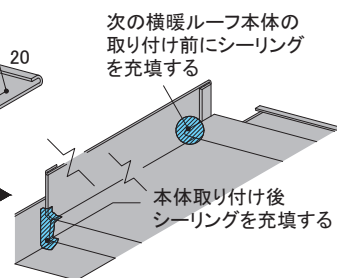
- ③ 網掛け部分を切り落とします。



- ④ 切り込みを入れた部分から垂直に起こします。



- ⑤ Rの部分をつぶします。



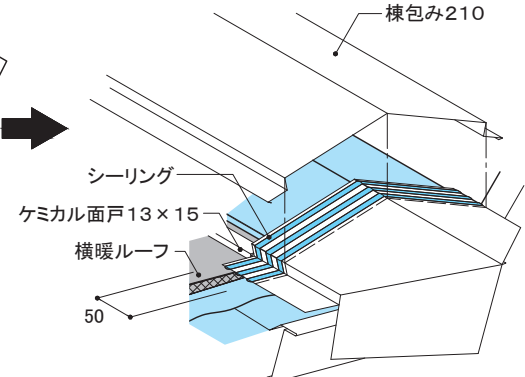
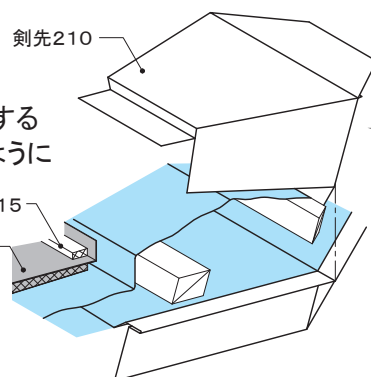
- ⑥ 接合部から雨水の浸入を防ぐためシーリングを充填します。

### ■剣先210の取り付け

- 隅棟に棟包み210を使用する場合は、剣先210を図のように施工します。

ケミカル面戸13×15

横暖ルーフ



センターサイディング  
標準施工法

センターサイディング  
基本納まり図

本体・付属部材  
詳細図

付属部材加工図

センターサイディング  
木造編

センターサイディング  
鉄骨造 金属胴縁編

センターサイディング  
鉄骨造 直張り編

センター化粧幕板  
標準施工法

センタールーフ  
標準施工法

センタールーフ  
納まり詳細図

参考資料